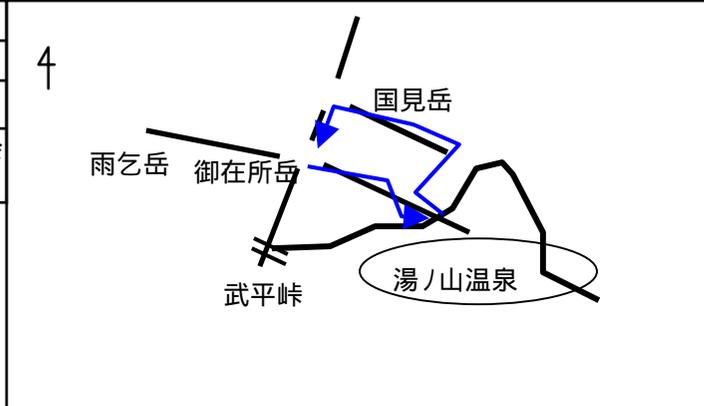


9 月度		山行報告書		報告者	亀山	参加メンバー	L 亀山 芦田 町田 竹内 渡辺
				報告日	9 / 14		
山 域	鈴鹿山脈	山行日	05年 9月 3日 (土)				
山 名	御在所岳・国見岳						
山行目的	新人勧誘山行の下見			コースタイム(天候:天気図記号)			

配布先  
集会:10  
山行L:1  
原紙:集会  
担当者



4

9 / 10 ( )  
刈谷発 7 : 10  
登山口P 8 : 30 - 8 : 45  
藤内小屋 9 : 10 - 9 : 20  
嶽不動尊 10 : 00 - 10 : 10  
国見尾根 10 : 45 - 10 : 55  
国見岳頂上 11 : 25 - 12 : 00  
御在所岳頂上 12 : 50  
登山口P 14 : 30 - 14 : 40  
希望荘 14 : 45 - 15 : 30  
刈谷着 16 : 30

負ばれ石



山行報告 小雨の降る鈴鹿スカイラインの裏道登山口近くの駐車場をから歩き出す。蒸し暑い中、歩き慣れた裏道を歩き、藤内小屋前にて一本とる。雨天の為、写真展は小屋の一室で行なわれていたようだ。これより国見尾根コースへと右折し、沢を渡り国見岳「直登コース」を過ぎ「ヤシオ(嶽不動尊)コース」ヘルートを取る。登路は沢の左手沿いに有り、分岐で一旦左岸へ渡ったが、渡らずに道なりに歩いた方が良さそうだ。嶽不動尊にて一本とる。左岸の急登で滝を巻き、少し沢を下り右岸へ渡る。左手の岩の多い支流ヘルートをとる。傾斜がきつくなりまもなく国見尾根へ出る。一本取り、天狗岩の下を通りしばらく樹林帯を歩くと御在所岳と国見岳の縦走路の分岐へ出、右折するとまもなくで国見岳に着く。一本取り地図にて位置やルートの確認を行なう。ゆっくりした後、国見峠を経て御在所岳に着く。雨はやんだが雲に阻まれ、遠望は望めない。これより遊歩道を通り、中道の下降となりキレットの岩場を登りアルペン的な良い尾根道である。奇岩や負ばれ石を観ながら岩の間を歩き、14:20車道に出、更に15分程で車に下りつく。

フリースペー 奇岩



確認 (リーダー)

リーダー所見 10/8(土)に実施予定の新人誘山行の下見を目的に出かけたが、何度も歩いた所だからと、軽く考えていたら、意外と国見尾根でコースミスしそうになり反省する。中道は変化にとんでおり新人勧誘山行にはもってこいの場所ではなかろうか。

作成  
亀山  
05.09.14